

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
山口県下松市	山口県下松市	平成 29 年度～令和 2 年度	平成 29 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27 年度)	目 標 (令和2 年度) A	実 績 (令和2 年度) B	実績 /目標
総人口	56, 366	54, 710	57, 221	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率			
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	2, 524	2, 445	-171. 74%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4. 5%	4. 3%	-100. 00%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	7, 228	4, 910	5, 317 82. 44%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

目標設定の際に、分母である総人口を 2.94%減(56,366 人→54,710 人)と、かなりの減少を見込んだが、分子である汚水衛生処理人口(下水＋合併)は 1.35%増 (49,138 人→49,800 人)と、総人口ほどの減少率を見込んでいなかったため、汚水処理人口普及率が 91.0%と高めの設定となっていた。

実績では、総人口は 1.52%増(56,366 人→57,211 人)だったが、汚水衛生処理人口(下水＋合併)は 5.63%増(49,138 人→51,904 人)となり、分母が膨らんだ。

公共下水道においては、汚水処理人口普及率は目標値を上回ったが、合併処理浄化槽においては、建替えや改築等のタイミングでしか切替が期待できず、撤去費の補助や独自制度での設置補助も実施しているが、単独浄化槽からの切替が計画通り進まず、目標値を下回った。

汚水処理人口普及率(下水＋合併)においては目標に届かなかったが、公共下水道の接続猶予期間が 3 年あることにより、1 年後には目標を達成できると見込んでいる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 7 年度まで

引き続き汲み取り・単独浄化槽家庭へ、補助金制度や融資あっせん制度を周知し、合併浄化槽への転換啓発を強化していく。

また、公共下水道の整備は計画通り進んでいるため、総人口の見込みが実績より大幅に違わなければ、未処理人口の目標も達成されると見込んでいる。

(都道府県知事の所見)

公共下水道への接続についての啓発、合併処理浄化槽への転換促進等の啓発・指導を引き続き実施すること。